

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 生命科学における還元的方法と構成的方法の統合による多様な生命現象の理解
2. 研究代表者： 青木 航（大阪大学 大学院工学研究科 教授）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題は、生命現象の理解に向けた、生命科学における還元的方法と構成的方法の統合による生命システムの再構成の実現を目指している。フェーズ1では、転写翻訳活性を持つ人工細胞の構築や簡便な全遺伝子ライブラリ構築法の開発を行い、リボソーム生合成の再構成に成功するなど、研究計画を着実に進め、原著論文さらに、創発研究者との共同研究など分野融合に向けた取り組みも実施しており、今後のさらなる発展も期待できる。フェーズ2では、遺伝子発現以外のインパクトのある細胞機能の再構成への展開が期待される。

以上